

国宝指定&架橋170年記念

# 国宝通潤橋 シンポジウム



「文化的景観20年」  
記念パネル展を実施します



通水石管を露出させた様子



白糸台地の棚田景観

基調講演前に

Viento ミニコンサート  
通潤橋の水物語  
～スペシャルバージョン～



入場  
無料

## 2024年12月7日(土)

13:00～17:00 [開場:12:20]

会場 矢部保健福祉センター千寿苑 多目的ホール  
(熊本県上益城郡山都町千滝232)

### 第1部 基調講演 「国宝への道のりと新たな価値評価」

文化庁文化資源活用課主任文化財調査官

北河 大次郎氏

### 第2部 パネルディスカッション

テーマ: 国宝「通潤橋」を未来へつなぐために

・コーディネーター／田中 尚人氏 (熊本大学大学院先端科学研究部准教授)

・パネリスト／北河大次郎氏 (文化庁文化資源活用課主任文化財調査官)

山尾 敏孝氏 (熊本大学名誉教授)

広瀬 伸氏 (公益社団法人農業農村工学会水土文化研究部会)

阿部 主税氏 (通潤地区土地改良区 理事長)

山下 泰雄氏 (山都町観光協会 会長)

総括 篠原 修氏 (東京大学名誉教授)

参加お申込み

● 応募フォームよりお申し込みください

<https://logoform.jp/form/Fpx6/774192>

WEB応募フォーム ▶



● 電話やFAXでもお申し込みできます

TEL 0967-72-0443 (平日9:00-17:00)

山都町教育委員会 生涯学習課

FAX 0967-72-1081

チラシ裏面の応募フォームに必要事項を  
明記の上、FAXしてください

# 国宝指定&架橋170年記念 国宝通潤橋 シンポジウム

## 国宝 通潤橋概要

国宝は、重要文化財(有形文化財)のうち極めて優秀で、かつ、文化史的意義の特に深いものが指定され、文化財保護法には「たぐいなき国民の宝」と記されています。

## 2023年(令和5年)9月25日、土木構造物として全国初の国宝指定

通潤橋は、四方を谷に隔てられ水源に乏しい白糸台地を潤す農業用水「通潤用水」の要となる施設で、170年前の嘉永7年(1854)に建造された石造アーチ水管橋です。高い技術的完成度を誇り、九州で発展した石橋文化の象徴となる存在です。

特徴  
1

### 他には例がない独創的な構造で、近世(江戸時代)水利土木施設の到達形態

通潤橋は、最大級の径間をもつアーチ橋と、台地の高所へ用水を送り、より多くの水田を拓くために採用された「吹上樋」と呼ばれるサイホンの通水管を融合させた独創的な構造を採用しています。この通水管は、数度の実験を経て水圧への耐久性を高めるため石造とし、かつ、メンテナンスにも適した構造が開発されました。

特徴  
3

### 地域社会の叡智を結集した、開発事業の代表例

通潤橋・通潤用水の建造は、矢部手永と呼ばれる地域行政組織によって進められたもので、江戸時代後期の地域社会による開発事業の代表例といえます。



おこや  
御小屋  
建設時の普請小屋で、現在も橋・用水の管理小屋として使用される



石碑(2基)  
通潤橋建設の関係者、大工、石工らの名前を刻む

特徴  
2

### 完成度の高い、近世(江戸時代)石橋の傑作

重量のある凝灰岩製の通水管を支え、耐震性を高めた堅牢な橋を築くため、熊本城の“武者返し”と同様の反りをもつ鞆石垣を取り入れ高度に再現しているほか、石垣の中詰めも全て割石を入念に積み上げた裏築と呼ばれる構造が確認されています。「通潤橋仕法書」などの史料には、釣石(上流・下流双方の壁石を内部で連結させる工法)の記録もあり、完成度の高い様々な技術が駆使されています。

特徴  
4

### 独創的な構造や高い技術を生み出した試行錯誤の過程を物語る関連文化財が豊富

比類なき技術を生み出した試行錯誤の過程を伝える関連文化財が数多く残されており、通潤橋の価値を証するものとして、橋本体とあわせて附指定されています。(下記写真参照)



関係文書(2冊)  
通潤橋の技術や建設の経緯等の記録「通潤橋仕法書」・「南手新井手記録」



おためしふきあげとい  
御試吹上樋  
実験用の製作された通水石管

## スケジュール

13:00~13:30	開会、Viento ミニコンサート 通潤橋の水物語 ~スペシャルバージョン~
13:40~13:45	挨拶 ほか
13:50~14:50	基調講演 「国宝への道のりと新たな価値評価」
14:55~15:05	休憩
15:05~16:20	パネルディスカッション「国宝「通潤橋」を未来へつなぐために」
16:20~16:50	総括
17:00	閉会

申込用紙 FAX 0967-72-1081

ふりがな			
氏名			
住所	〒		
電話番号	メールアドレス		

